

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）  
小児がん拠点病院等及び成人診療科との連携による長期フォローアップ体制の構築のための研究  
分担研究報告書

「長期フォローアップ体制構築のための  
日本小児がん研究グループ(JCCG)との連携」

研究分担者： 田尻達郎  
京都府立医科大学小児外科・教授

**研究要旨**

長期フォローアップの対象を JCCG 固形腫瘍観察研究登録患者として全国規模に拡大し、長期フォローアップ関連の研究を実施するために JCCG 長期フォローアップ委員会や各種の疾患委員会との連携協議を行い、JCCG 長期フォローアップ委員会及び固形腫瘍分科会との会議、情報共有を行った。今後、小児がん経験者（CCS）の問題点の把握や改善のための計画を検討する。

**A. 研究目的**

長期フォローアップの対象を JCCG 固形腫瘍観察研究登録患者として全国規模に拡大し、長期フォローアップ関連の研究を実施する。

1. 田尻達郎, 文野誠久: 仙尾部奇形腫 胎児疾患と胎児治療-病態生理, 診断・治療のすべて. メディカ出版, 大阪: pp267-271, 2020.

2. 米田光宏, 菱木知郎, 田尻達郎: 【小児がんプロフェッショナル養成講座-基礎編】固形腫瘍の外科治療. 小児外科, 52: 429-433, 2020.

**B. 研究方法**

JCCG 長期フォローアップ委員会や各種の疾患委員会との連携協議を行う。

3. 川久保尚徳, 菱木知郎, 田尻達郎, 田口智章: 【小児がんプロフェッショナル養成講座-基礎編】ゲノム医療の基礎. 小児外科, 52: 460-463, 2020.

**C. 研究結果、D. 考察、E. 結論**

JCCG 長期フォローアップ委員会及び固形腫瘍分科会との会議、情報共有を行った。今後、小児がん経験者（CCS）の問題点の把握や改善のための計画を検討する。

4. 文野誠久, 田尻達郎: 【最新のリスク・重症度分類に応じた治療】神経芽腫. 小児外科, 52: 627-630, 2020.

5. 田尻達郎, 文野誠久: 【小児外科臨床研究の基本と展望】小児悪性固形腫瘍の臨床研究の現状と今後. 小児外科, 52: 763-767, 2020.

**F. 研究発表**

論文発表

6. 文野誠久, 田尻達郎:【そこが知りたいシリーズ:手術で必要な局所解剖(腹壁・後腹膜・泌尿器・腫瘍編)】仙尾部奇形腫. 小児外科, 52:1123-1125, 2020.
7. 文野誠久, 田尻達郎:【小児がん手術の問題点-わたしはここを重視している】腹部神経芽腫:腎血管の保護とリンパ節郭清. 小児外科, 52:1245-1248, 2020.
8. Tanaka T, Amano H, Tanaka Y, Takahashi Y, Tajiri T, Tainaka T, Shirota C, Sumida W, Yokota K, Makita S, Tani Y, Hinoki A, Uchida H: Safe diagnostic management of malignant mediastinal tumors in the presence of respiratory distress: a 10-year experience. *BMC Pediatrics*, 20: 292, 2020. doi: 10.1186/s12887-020-02183-w.
9. Hiyama E, Hishiki T, Watanabe K, Ida K, Ueda Y, Kurihara S, Yano M, Hoshino K, Yokoi A, Takama Y, Nogami Y, Taguchi T, Mori M, Kihira K, Miyazaki O, Fuji H, Honda S, Iehara T, Kazama T, Fujimura J, Tanaka Y, Inoue T, Tajiri T, Kondo S, Oue T, Yoshimura K: Outcome and Late Complications of Hepatoblastomas Treated Using the Japanese Study Group for Pediatric Liver Tumor 2 Protocol. *J Clin Oncol*, 38: 2488-2498, 2020. doi: 10.1200/JCO.19.01067.
10. Iehara T, Yoneda A, Kikuta A, Muraji T, Tokiwa K, Takahashi H, Teramukai S, Takimoto T, Yagyu S, Hosoi H, Tajiri T; Japan Children's Cancer Group Neuroblastoma Committee: A phase II JN-I-10 efficacy study of IDRF-based surgical decisions and stepwise treatment intensification for patients with intermediate-risk neuroblastoma: a study protocol. *BMC Pediatr*, 20: 212, 2020. doi: 10.1186/s12887-020-02061-5.
11. Nozawa A, Ozeki M, Yasue S, Endo S, Kawamoto N, Ohnishi H, Fumino S, Furukawa T, Tajiri T, Maekawa T, Fujino A, Souzaki R, Fukao T: Immunologic Effects of Sirolimus in Patients With Vascular Anomalies. *J Pediatr Hematol Oncol*, 42: e355-e360, 2020. doi: 10.1097/MPH.0000000000001650.
12. Kuwahara Y, Iehara T, Ichise E, Katsumi Y, Ouchi K, Tsuchiya K, Miyachi M, Konishi E, Sasajima H, Nakamura S, Fumino S, Tajiri T, Johann PD, Fröhwald MC, Yoshida T, Okuda T, Hosoi H: Novel Two MRT Cell Lines Established from Multiple Sites of a Synchronous MRT Patient. *Anticancer Res*, 40: 6159-6170, 2020. doi: 10.21873/anticancer.14636.
13. Hishiki T, Matsumoto K, Ohira M, Kamiyo T, Shichino H, Kuroda T, Yoneda A, Soejima T, Nakazawa A, Takimoto T, Yokota I, Teramukai S, Takahashi H, Fukushima T, Kaneko T, Hara J, Kaneko M, Ikeda H, Tajiri

T, Nakagawara A; Japan Childhood Cancer Group Neuroblastoma Committee (JNBSG): Correction to: Results of a phase II trial for high-risk neuroblastoma treatment protocol JN-H-07: a report from the Japan Childhood Cancer Group Neuroblastoma Committee (JNBSG). *Int J Clin Oncol*, 25: 1744-1745, 2020. doi: 10.1007/s10147-020-01752-4.

### 学会発表

1. Togashi Y, Takemoto M, Takeuchi Y, Tanaka T, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: Anti-relapse effect of trametinib on a local minimal residual disease neuroblastoma mouse model. 53<sup>rd</sup> Pacific Association of Pediatric Surgeons (PAPS), 2020 Nov 8-12; web.
2. 文野誠久, 高山勝平, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎:【シンポジウム 小児固形腫瘍における QOL を重視した局所治療の工夫】小児巨大固形腫瘍に対する整容面に配慮した鏡視補助下手術の工夫. 第 82 回日本臨床外科学会総会, 2020 年 10 月 29~31 日 ; web.
3. 神部浩輔, 田中智子, 坂井宏平, 青井重善, 文野誠久, 古川泰三, 今津正史, 田尻達郎 : 二期的に付属器切除を行った成人型卵巣顆粒膜細胞腫破裂の一例. 第 42 回近畿小児血液・がん研究会, 2020 年 2 月 22 日 ; 兵庫.
4. 井上真帆, 富樫佑一, 馬庭淳之介, 文野誠久, 東 真弓, 土谷佳樹, 小池宣也, 梅村康浩, 井之川仁, 八木田和弘, 田尻達郎 : 神経芽腫転移マウスモデルにおける原発巣局所切除による微小遠隔転移巣への影響. 第 120 回日本外科学会定期学術集会, 2020 年 8 月 13 日 ; web.
5. 山師幸大, 文野誠久, 田中智子, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 今津正史, 田尻達郎 : 小児期に発症した成人型卵巣顆粒膜細胞腫破裂の一例. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日 ; web.
6. 富樫佑一, 竹本正和, 竹内雄毅, 田中智子, 東 真弓, 文野誠久, 田尻達郎 : 神経芽腫局所微小残存病変モデルマウスを用いた MEK 阻害剤の再発抑制効果の検討. 第 57 回日本小児外科学会学術集会, 2020 年 9 月 19~21 日 ; web.
7. 坂野慎哉, 加藤充純, 文野誠久, 土屋邦彦, 家原知子, 安江志保, 遠渡沙緒理, 小関道夫, 細井 創, 吉田和弘, 田尻達郎 : 治療前破裂に対して緊急動脈塞栓術で止血し全身化学療法後に切除した肝芽腫 3 例の検討. 第 58 回日本癌治療学会学術集会, 2020 年 10 月 23 日 ; 京都.
8. 坂野慎哉, 加藤充純, 文野誠久, 土屋邦彦, 家原知子, 遠渡沙緒理, 小関道夫, 細井 創, 吉田和弘, 田尻達郎 : 治療前破裂に対して緊急動脈塞栓術が有用であった肝芽腫 3 例の検討. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日 ; web.
9. Yamashi K, Inoue M, Higashi M, Fumino S, Furukawa T, Tajiri T: 転移性神経芽腫 syngeneic model を用いた高リスク神経芽腫の転移巣進行要因

の解析. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日 ; web.

10. Ozeki M, Nozawa A, Yasue S, Endo S, Fumino S, Furukawa T, Takemoto J, Souzaki R, Tajiri T: 脈管異常に対するシロリムス投与後の血漿サイトカイン分析. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日 ; web.

11. Fumino S, Furukawa T, Aoi S, Sakai K, Naito Y, Yagyu S, Iehara T, Hosoi H, Tajiri T: 両側性 Wilms 腫瘍における外科治療の臨床上の問題点. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2020 年 11 月 20~22 日 ; web.

#### G. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得  
無し
2. 実用新案登録  
無し
3. その他  
無し